

(4) 右の文の下線部の社会を何といいますか。

(持続可能な社会)

わたしたちは、環境に配慮し、限りある資源を有効に活用して、現在と将来の世代の幸福が両立できる社会の実現をめざす必要がある。

② 次の各問いに答えなさい。

(1) 右の資料1の①～④にあてはまる農産物を、次から一つずつ選びなさい。

[米、野菜、果実、畜産]

資料1 米、野菜、果実、畜産の地方別生産額割合

	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州
①	88%	9.8	30.4	15.8	5.9	9.5	19.8
②	73%	25.4	16.1	21.5	4.4	8.9	9.9
③	20.1%	14.1	16.4	9.9	8.9	26.2	0.7%
④	23.8	8.4	22.1	11.4	16.3	17.3	

※合計が100%になるように調整していない。
2013年(平成25年「生産農業所得統計」)

① (野菜) 関東が一番多いのは野菜。(近郊農業)

② (米) 東北、中部、北海道の割合が高いのは米。

③ (畜産) 九州が一番多いのは畜産。

④ (果実) 東北(リンゴ)、中部(ぶどう)、近畿(みかん)、四国(みかん)

(2) 右下の資料2は、なすの促成栽培が行われているようである。資料2のような栽培がさかんな県を、右の地図のA～Eから一つ選びなさい。

(ウ)

